

9/5～7

修学旅行 ～1日目～

9月5日。待ちに待った修学旅行が始まりました。心配していた天気も何とか大丈夫、そして6年生みんなが元気に参加することができました。朝早くから集まっていた保護者の方々や先生方の見送りの中、豊松に別れを告げて関西方面に出発しました。

福山駅から新幹線に乗り、いざ京都へ。しかし、台風の影響で見学予定地だった二条城と映画村が閉鎖していたため、予定を変更することになりました。

そして最初の見学地になった「北野天満宮」に行きました。学問の神様が宿と言われる神社で、みんな勉強がよくできるようにお願いをしました。2学期の成績に期待です。



次の見学地は金閣寺。教科書や資料集では何度も見た金閣寺ですが、実際に見てみるとやはり輝いていました。金箔が5層に重ねて貼られていることを知り、子ども達は驚き、栄えていた室町時代の様子を感じていました。また、外国人の観光客が多く、子ども達はそれにも驚いていました。



昼食場所も予定変更で、何とあの京都大学の学食に行くことになりました。子ども達はきょうきょうしながら学食までたどり着きました。好きな料理を選べるという形式の中で子ども達はカレーライスやラーメンなどを選び、大学生や教授に混じっておいしくいただきました。

続いての見学地は清水寺でした。見学と買い物だけの予定でしたが、予定変更で時間が余っていたため、清水焼の湯のみへの絵付け体験をしました。素焼きしてある湯のみに、筆を使って文字や絵をかきました。紙とは違ってざらざらしている上、曲面にえがくため、子ども達は苦戦しながらも、それぞれが集中して絵付けをしました。



学食でも、絵付け体験の店でも、自分のためにしてもらえることに対して「ありがとうございます。」という姿が目立ちました。当たり前と思わず、感謝の気持ちを伝える子ども達の姿が、一緒に行動していてとても気持ちよかったです。



湯のみへの絵付けが終わると、坂を上り、清水寺へと向かいました。両側に立ち並ぶ店、そしてたくさんの観光客に、感動したり唖然としたりしながら清水寺に到着しました。さっそく「清水の舞台から飛び降りる」で有名な本堂へ向かいました。屋根の改修工事の最中で、写真でよく見る本堂とは少し様子が違いましたが、子ども達は地上12mの高さから京都の町並みを眺めていました。本堂の下には、飲んだら願いが叶うとされる「音羽の滝」がありました。それぞれが長いひしゃくを使って水を取り、願いを込めて飲んでいました。



さらに、時間に余裕があったため、予定外でしたが「千本鳥居」で有名な伏見稲荷神社にも行きました。本殿を通り、千本鳥居（実際は約800本だそうです）をくぐった先には奥社があり、そこに「おもかる石」という石がありました。願い事をしながら石を持ち上げて、重く感じたら願いは叶いにくく、軽く感じたら叶いやすいと言われるものです。重く感じたという人も軽く感じたという人もいましたが、この日だけでも何度もした願い、叶うといいなと思います。

